

あやしおそろしひやくがたり

# 怪奇幻想 朗読百物語

## 第八夜

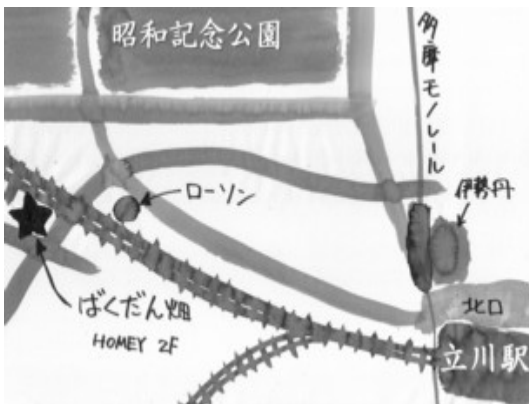
——「文学の極意は怪談である」佐藤春夫——

「愠気の火の玉」朗読：矢内のり子

「もう半分」朗読：河崎卓也

「紅い手（夢丸新江戸新し）」朗読：高山正樹（ゲスト）

2009年に始まった怪奇幻想朗読百物語。“怪談を読める朗読者”による長期にわたる朗読会のシリーズである。落ち着いたライブスペースで軽く飲みながら楽しめる大人の朗読会。趣味の朗読者の発表会とは一線を画する質の高い朗読会をお手頃な料金で提供することを趣意とする。第八夜のテーマは“落語”。世に知られた怪談というのは、じつは落語が元になっているものも少なくない。その落語から生まれた話を朗読に掛けてみようという試み。お聴き頂ければこれ幸い。



2010年 **10月16日** (土)

16:30開場 17:00開演

Café **ぼくだん畑**

立川市富士見町2-12-3 (株)ホームー2F

Tel : 042-522-2214 (JR立川駅北口徒歩12分)

会費: 2,000 円 (ドリンク・つまみ付) 要予約

予約: **ぼくだん畑** または Web サイト または

ku@taku-zo.com / 090-1813-6951(河崎)